

近江米「特A」評価！W獲得！！

このたび、近江米「みずかがみ」と「コシヒカリ」が、一般財団法人日本穀物検定協会の令和元年度産米の食味ランキングにおいて「特A」に評価されました。

「みずかがみ」は、平成27年度から3年連続特Aの評価をされましたが平成30年は残念ながらAランクとなりました。

今回、見事に特Aに再び評価を上げました。

また、「コシヒカリ」は初めて特Aに評価されました。県の主力品種であるコシヒカリは、県内栽培面積の品種別の35%以上を誇り本県以外の他地域においても多数栽培されている中での特A評価を獲得しました。

こうした評価は、台風・長雨・猛暑といった天候不順が続く中、基本となる土づくり、水管理、品質管理の徹底を行った生産者の皆さんの努力の結晶であると思います。こうした農家の皆様の結果を消費拡大に繋げ、消費者の皆様から「やっぱり近江米はおいしい」ということを今以上にお聞きしたいと思います。そのためには近江米をしっかりとPRしブランド力の向上をさらに目指していきます。

今後も、消費者の皆様から「近江米」と指名をされるよう、生産者および関係者一丸となり、自信と誇りを持って、「みずかがみ」と「コシヒカリ」をはじめとする近江米の振興に取り組んでまいりますので、引き続きご支援ご協力をよろしくお願い

いたします。

近江米振興協会会長

滋賀県知事 三日月大造



令和2年2月26日（県庁知事室）特A価W獲得
を近江米振興協会会長である三日月知事へ報告
（左から）みずかがみん 三日月知事
近江米振興協会 小久保事務局長
JA 滋賀中央会 深尾専務
JA 全農しが 北川本部長

特A評価！W獲得！！
喜びの関係者



以下は、「令和2年2月26日一般財団法人日本穀物検定協会の公表資料」の抜粋

令和元年度産米の食味ランキングについて

1. 米の食味ランキングについて

一般財団法人日本穀物検定協会は、良質米作りの推進と米の消費拡大に役てるため、昭和46年産米より全国規模の代表的な産地品種について食味試験を行い、その結果について毎年食味ランキングに取りまとめて発表し、関係者の参考に供してまいりました。

このたび49回目の食味ランキングとして、令和元年産の155産地品種について令和元年11月から令和2年2月までの期間に食味試験を実施し、その結果を「令和元年度産米の食味ランキング」として取りまとめました。

2. 令和元年産米の食味ランキングの結果

食味ランキングは、5段階の評価で表しますが、令和元年産米の155産地品種について食味ランキングの結果を見ると、「特A」にランクされたものは54点、[A]に評価されたもの73点、[A']に評価されたものは28点となり、「B」及び「B' 」にランクされたものはいずれも該当なしとなっています。

令和元年産米	155産地品種	平成30年産米	154産地品種
令和元年産米「特A」	54点	平成30年産米「特A」	55点
令和元年産米「A」	73点	平成30年産米「A」	67点
令和元年産米「A' 」	28点	平成30年産米「A' 」	32点

令和元年産米の食味ランキングの結果概要

1. 対象産地品種数 155 (平成30年産154)

2. ランク別産地品種数

ランク	元年産	30年産	元年産 - 30年産
特A	54	55	△1
A	73	67	6
A'	28	32	△4
B	0	0	0
B'	0	0	0
合計	155	154	1

3. 各ランクの動向

		令和元年産米のランク					計
		特A	A	A'	B	B'	
平成30年産米のランク	特A	33	21	0	0	0	54 ^{※1}
	A	18	38	12	0	0	68 ^{※2}
	A'	2	14	15	0	0	31 ^{※2}
	B	0	0	0	0	0	0
	B'	0	0	0	0	0	0
計		53	73	27	0	0	153
30年産では供試されなかった産地品種		0	0	1	0	0	1
新規に対象となった産地品種		1	0	0	0	0	1
合計		54	73	28	0	0	155

※1 30年産の特Aは55であったが、元年産では福岡 ヒノヒカリがランキング対象にならなかったことにより54となった。

※2 元年産では静岡 コシヒカリが3地区にわかれ、福井 あきさかり、滋賀 秋の詩がランキング対象にならなかったことにより、30年産のAが1増えて68、A'は1減の31となった。

4. 特Aランクの動向

令和元年産で特Aランクとなった54産地品種のうち、30年産においてはAだったものは18点、A'であったものが2点あった。また、元年産で新規にランキングの対象となり特Aとなったものが1点あった。

なお、30年産で特Aだったもののうち、元年産ではAになったもの21点あった。具体的な産地品種は次のとおり。

前回AまたはA'から 今回特Aに移行したもの	前回特Aから 今回Aに移行したもの
<ul style="list-style-type: none"> ・北海道 ふっくりんこ ・青森 まっしぐら ・岩手 県中 ひとめぼれ ・福島 中通 コシヒカリ ・茨城 県央 コシヒカリ ・千葉 県北 コシヒカリ ・新潟 岩船 コシヒカリ ・長野 中信 コシヒカリ ・岐阜 飛騨 コシヒカリ ・静岡 東部・中部・西部 きぬむすめ ・滋賀 コシヒカリ ・滋賀 みずかがみ ・香川 おいでまい ・愛媛 にこまる ・高知 ヒノヒカリ ・高知 県西 にこまる ・熊本 県北 コシヒカリ ・熊本 県北 森のくまさん ・宮崎 西北山間 ヒノヒカリ ・宮崎 霧島 ヒノヒカリ <p style="text-align: center;">20産地品種</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手 県南 ひとめぼれ ・宮城 ササニシキ ・秋田 県南 ゆめおぼこ ・福島 会津 ひとめぼれ ・新潟 中越 コシヒカリ ・新潟 佐渡 コシヒカリ ・富山 コシヒカリ ・富山 てんこもり ・福井 コシヒカリ ・岐阜 美濃 ハツシモ ・岐阜 美濃 コシヒカリ ・三重 伊賀 コシヒカリ ・京都 丹波 キヌヒカリ ・鳥取 きぬむすめ ・山口 県西 きぬむすめ ・香川 ヒノヒカリ ・愛媛 あきたこまち ・福岡 夢つくし ・熊本 県北 ヒノヒカリ ・大分 豊肥 ヒノヒカリ ・大分 西部 ひとめぼれ <p style="text-align: center;">21産地品種</p>
今回新規にランキングの対象 となり特Aとなったもの	
<ul style="list-style-type: none"> ・福井 いちほまれ <p style="text-align: center;">1産地品種</p>	

※ 初めて特Aを取得した産地品種（7産地品種）

- ・青森 まっしぐら
- ・山形 置賜 雪若丸
- ・福井 いちほまれ
- ・静岡 東部・中部・西部 きぬむすめ
- ・滋賀 コシヒカリ
- ・高知 ヒノヒカリ
- ・宮崎 西北山間 ヒノヒカリ

5. 参考品種

食味ランキングの対象品種ではないが、各県等と相談の上、今後生産を奨励していきたい品種や話題性のある品種などを毎年選定し、食味試験を実施した結果を「参考品種」として発表しており、元年産では4産地品種について実施した。